

- 1) 丹原惇, 西山秀昌, 秋葉陽介, 大内章嗣, 小野和宏: 学士課程教育における汎用的能力の育成とルーブリックを用いたパフォーマンス評価. 平成 30 年度新潟大学全学 FD プログラム「主体的学修を推進する新潟大学の取り組みー平成 30 年度学長教育助成制度成果報告会ー」, 新潟市 (新潟大学), 2019 年 3 月 19 日.
- 2) 高橋直紀, 山田実生, 多部田康一, 山崎和久: 上皮バリア機能に注目した機能的脂肪酸 HYA の歯周炎抑制効果. 第 2 回オーラルサイエンス研究会, 新潟, 2018 年 11 月 3 日, 開催プログラム・抄録集: 11 頁, 2018.
- 3) Stegaroiu Roxana. Joys and Challenges as an International Student in Japan. (一般社団法人) 日本歯科医学会連合「第 1 回外国人留学生フォーラム」、東京都、2018.8.2.
- 4) 中川兼人: 「福祉行財政と福祉計画について」新潟県立大学子ども学科にて講義 前期 15 回 平成 30 年 4 月～平成 30 年 7 月
- 5) 中川兼人: 「新潟県生活困窮者自立支援事業委託事業者プロポーザル審査委員会」審査委員長、2018 年 4 月 26 日
- 6) 中川兼人: 「低所得世帯の子どもに対する学習支援について」朝日新聞インタビュー、2018 年 6 月 4 日
- 7) 中川兼人: 「新潟市老人憩の家なぎさ荘指定管理者申請者評価及び指定管理者候補者選定」委員長、2018 年 7 月 20 日～2018 年 10 月 29 日
- 8) 中川兼人: 「人権擁護相談実施」新潟地方法務局、新潟、2018 年 8 月 15 日 10 時～15 時
- 9) 中川兼人: 「生活困窮者世帯への子ども学習支援実施について」新潟日報インタビュー、2018 年 8 月 17 日
- 10) 中川兼人: 「貧困家庭の子に学習支援を考える」朝日新聞新潟版に掲載、2018 年 9 月 15 日
- 11) 中川兼人: 「母子世帯への支援実施について」新潟日報インタビュー、2018 年 9 月 20 日
- 12) 中川兼人: 「ひとり親家庭に米宅配」新潟日報にコメント掲載、2018 年 9 月 22 日
- 13) 中川兼人: 「生活保護世帯の子どもとの面談の可否について」朝日新聞インタビュー、2018 年 10 月 17 日
- 14) 中川兼人: 『『AA-更生施設フォーラム』にて意見発表』AA 新潟地区広報フォーラム in 新潟、新潟、2018 年 11 月 8 日
- 15) 中川兼人: 「身寄り無し高齢者対策について」新潟日報インタビュー、2018 年 11 月 27 日
- 16) 中川兼人: 「親族の代理、戸惑う自治体職員」新潟日報にコメント掲載、2018 年 11 月 29 日
- 17) 中川兼人: 「新潟県子ども貧困対策推進計画検討委員会」委員:任期 平成 30 年 10 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
- 18) 中川兼人: 「人権擁護委員」法務大臣委嘱:任期 平成 29 年 7 月 1 日～平成 32 年 6 月 30 日
- 19) 中川兼人: 「新潟市民生委員推薦会」委員:任期 平成 28 年 10 月 1 日～平成 31 年 9 月 30 日
- 20) 中川兼人: 「新潟市入札等評価委員会」委員長:任期 平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
- 21) 中川兼人: 「新潟市水道局入札等評価委員会」委員長:任期 平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
- 22) 中川兼人: 「新潟県社会福祉士会」理事:任期 平成 29 年 6 月～平成 31 年 6 月
- 23) 中川兼人: 「新潟しなの福祉会」理事:任期 平成 29 年 6 月 15 日～平成 31 年 5 月 31 日
- 24) 中川兼人: 「新潟市中央福祉会」理事:任期 平成 29 年 6 月 22 日～平成 31 年 6 月評議委員会終結日

#### 歯科臨床教育学／歯科総合診療部

##### 【論文】

- 1) Hatta A, Kurose M, Sullivan C, Okamoto K, Fujii N, Yamamura K, Meng ID: Dry eye sensitizes cool cells to capsaicin-induced changes in activity via TRPV1. *J Neurophysiol* (in press)
- 2) 塩見晶、石崎裕子、伊藤晴江、奥村暢旦、長谷川真奈、藤井規孝、小林正治、小野和宏、前田健康. 新潟大学歯学部における診療参加型臨床実習と歯科医師臨床研修の年間診療数に対する実態調査. *日本歯科医学教育学会雑誌* 34(3):24-31, 2018.

##### 【研究費獲得】

- 1) 長谷川真奈: アロマセラピーによるストレス誘発性咬筋痛改善の脳神経メカニズムの解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究, 18K17164, 2018.
- 2) 奥村暢旦, 藤井規孝: 歯科臨床経験の差を科学するモーションキャプチャが明らかにする印象採得の勘所. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 17K01113, 2017.
- 3) 塩見 晶: 結合組織乳頭構造をもつ培養口腔粘膜の開発と義歯装着インビトロ加齢モデルへの応用. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究(B), 17K17163, 2017.
- 4) 石崎裕子: 高齢者における非生理的咬耗の治療基準策定のための象牙質損耗量の測定と治療予後評価. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 15K11109, 2015.

## 【学会発表】

- 1) Masayuki Kurose, Mana Hasegawa, Yosuke Nakatani, Shiho Shimizu, Noritaka Fujii, Yoshihide Satoh, Kensuke Yamamura, Keiichiro Okamoto: Psychological stress modulates On- and Off-cell activity in the rostral ventromedial medulla. FAOPS 2009, 神戸, 2019年3月28-31日, FAOPS 2009 プログラム・抄録集, 2019.
- 2) Masayuki Kurose, Mana Hasegawa, Yosuke Nakatani, Shiho Shimizu, Noritaka Fujii, Yoshihide Satoh, Kensuke Yamamura, Keiichiro Okamoto: Modulatory effect of psychophysical stress on orofacial nociception at the rostral ventromedial medulla in the rats. SFN 2018, San Diego USA, 2018年11月3-7日
- 3) N. Okumura, N. Fujii, T. Sato, F. Nakamura, S. Hara, T. Hayashi, Y. Tateno: The motion analysis of impression taking using optical motion capture system VICON - Consideration of impression taking technique difference by clinical experience -. The 2018 IADR/PER General Session & Exhibition, London, 2018. 7. 28.
- 4) Takumi S, Noritaka F, Nobuaki O, Futoshi N, Sayaka H, Toyohiko H, Yasuhiro T: The Motion Analysis of Cavity Preparation. The 2018 IADR/PER General Session & Exhibition, London, 2018. 7. 28.
- 5) Shiho Shimizu, Yosuke Nakatani, Masayuki Kurose, Mana Hasegawa, Nobuyuki Ikeda, Noritaka Fujii, Ritsuo Takagi, Kensuke Yamamura, Keiichiro Okamoto. Psychophysical Stress Enhances Orofacial Nociception in the Rostral Ventromedial Medulla. IADR, July 27. London, 2018.
- 6) Katsumi U, Noritaka F, Shiro M, Tomofumi K, Kazuki K, Nami A, Toshiyuki N, Ginko O, Manabu K, Kazuhiro E: A New Challenge of Clinical Competence Assessment of Undergraduate Dental Students in Japan. 32nd IADR&29th SEAADE, Vietnam, 2018. 7. 18.
- 7) 佐藤拓実, 中村太, 奥村暢旦, 藤井規孝: モーションキャプチャシステムを用いた窩洞形成の動作解析. 平成30年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2018年11月10日.
- 8) 山中秀敏, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 石崎裕子, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤井規孝: 顎位が安定しない患者への咬合分析の試み. 第11回日本総合歯科学会総会・学術大会, 鹿児島, 2018年10月27日.
- 9) 新井萌生, 塩見晶, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 長谷川真奈, 藤井規孝: 旧義歯の問題点をKJ法により検討した重度歯周炎症例. 第11回日本総合歯科学会総会・学術大会, 鹿児島, 2018年10月27日.
- 10) 阿部朋子, 奥村暢旦, 石崎裕子, 伊藤晴江, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤井規孝: 形成量の可視化が有効であった前歯部反対咬合歯冠修復の経験. 第11回日本総合歯科学会総会・学術大会, 鹿児島, 2018年10月27日.
- 11) 松崎菜々香, 奥村暢旦, 石崎裕子, 伊藤晴江, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤井規孝: 研修初期に行った修復治療から一口腔単位での治療計画の重要性を再認識した経験. 第11回日本総合歯科学会総会・学術大会, 鹿児島, 2018年10月27日.
- 12) 大川悠里, 塩見晶, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 長谷川真奈, 藤井規孝: 下顎両側遊離端欠損に対して異なる設計の義歯を制作した2症例. 第11回日本総合歯科学会総会・学術大会, 鹿児島, 2018年10月27日.
- 13) 伊藤悠, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 石崎裕子, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤井規孝: 新義歯製作にあたり咬合平面の修正を検討した症例. 第11回日本総合歯科学会総会・学術大会, 鹿児島, 2018年10月27日.
- 14) 黒瀬雅之, 長谷川真奈, 岡本圭一郎, 山田好秋, 山村健介, 佐藤大祐: ディープラーニングによる「食べ易さ」「飲み込み易さ」判定の可能性. 日本咀嚼学会第29回学術大会, 松本, 2018年10月13-14日, 日本咀嚼学会雑誌 28(2)77, 2018.
- 15) 黒瀬雅之, 長谷川真奈, 岡本圭一郎, 中谷暢佑, 清水志保, 藤井規孝, 山村健介: 反復的な強制水泳がもたらす心理的ストレスは、吻側延髄腹内側部(RVM)における顎顔面領域での侵害情報伝達を変調する. 第60回 歯科基礎医学会学術大会, 福岡, 2018年9月5-7日, Journal of Oral Biosciences Supplement 467, 2018.
- 16) 原さやか, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 塩見晶, 中村太, 佐藤拓実, 藤井規孝: 歯科治療時の力のコントロール習得に関する研究. 第37回日本歯科医学教育学会総会および学術大会, 郡山, 2018年7月28日.
- 17) 秋葉奈美, 藤井規孝, 俣木志朗, 川上智史, 北原和樹, 魚島勝美, 長澤敏行, 大澤銀子, 金澤学, 江藤一洋. 歯学系臨床実習後臨床能力試験(仮称)の概要とトライアル実施報告. 第37回日本歯科医学教育学会総会および学術大会, 郡山, 2018年7月27日.
- 18) 小田陽平, 小野和宏, 藤井規孝, 小林正治, 前田健康. 歯科臨床実習におけるポートフォリオによる形成的評価と総括的評価の関連について. 第37回日本歯科医学教育学会総会および学術大会, 郡山, 2018年7月27日.
- 19) 長谷川真奈, 黒瀬雅之, 岡本圭一郎, 中谷暢佑, 清水志保, 山村健介, 藤井規孝: 三叉神経支配領域へ

の侵害刺激を受容する吻側延髄腹側部ニューロンの電気生理学的特性. 第 51 回新潟歯学会総会, 新潟, 2018 年 4 月 21 日.

- 20) 黒瀬雅之, 長谷川真奈, 岡本圭一郎, 清水志保, 藤井規孝, 山村健介: 強制水泳ストレスは顎顔面領域における吻側延髄腹側部での侵害受容を変調する. 第 51 回新潟歯学会総会, 新潟, 2018 年 4 月 21 日.

#### 【研究会発表】

- 1) 立野裕洋, 林豊彦, 佐藤拓実, 中村太, 奥村暢旦, 藤井規孝: 歯科治療のための I 級窩洞形成におけるタービンの動作解析. ME とバイオサイバネティクス研究会 (MBE), 愛知, 2018 年 12 月 15 日.

#### 【受賞】

- 1) 藤井規孝: 第 16 回日本歯科医学教育学会優秀論文賞 (日本歯科医学教育学会雑誌 33(1):4-11, 2017), 第 37 回日本歯科医学教育学会. 第 37 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会, 郡山, 2018 年 7 月 28 日.
- 2) 阿部朋子, 奥村暢旦, 石崎裕子, 伊藤晴江, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤井規孝: 形成量の可視化が有効であった前歯部反対咬合歯冠修復の経験. 若手ポスター発表最優秀賞. 第 11 回日本総合歯科学会総会・学術大会, 鹿児島, 2018 年 10 月 27 日.
- 3) 山中秀敏, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 石崎裕子, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤井規孝: 顎位が安定しない患者への咬合分析の試み. 若手ポスター発表優秀賞. 第 11 回日本総合歯科学会総会・学術大会, 鹿児島, 2018 年 10 月 27 日.

#### 【その他】

- 1) 藤井規孝: 歯学系臨床能力試験について. 共用試験 OSCE と臨床能力試験の試験成績の解析と評価のあり方の検討. 共用試験実施評価機構信頼性向上専門部会第 14 回講演会, 2018.10.23.
- 2) 藤井規孝: Post-CC OSCE の概要と新潟大学の取り組み. 新潟大学歯学部 FD 講演会. 2019. 1.23.

### インプラント治療部

#### 【著書】

- 1) Hibi H, Katagiri et al. The Sinus Bone Graft, Third Edition (Edited by Ole T. Jensen), 235-243, QUINTESSENCE PUBLISHING, IL, 2018.
- 2) 片桐 渉, 竹内涼子, 遠藤 諭, 齋藤直朗, 長谷部大地, 船山昭典, 小林正治: 幹細胞培養上清・エク

ソームを用いた骨再生医療の開発. 第 22 回顎顔面インプラント学会総会・学術大会, 東京, 2018 年 12 月 1-2 日, Jpn J Maxillo Facial Implants 17(3): 216 頁, 2018.

- 3) 久保田健彦 特定非営利活動法人 日本歯周病学会編 「歯周病患者における口腔インプラント治療指針 2018」

#### 【論文】

- 1) Takashima M, Arai Y, Kawamura A, Uoshima K. Risk factors associated with post-loading implant loss of removable and fixed implant-supported prostheses in edentulous jaws. J Prosthodont Res. 62(3) 2018 Jul 365-369
- 2) Tanaka M, Yamashita-Mikami E, Akazawa K, Yoshizawa M, Arai Y, Ejiri. Trabecular bone microstructure and mineral density in human residual ridge at various intervals over a long period after tooth extraction. Clin Implant Dent Relat Res. 20(3) 2018 Jun 375-383

#### 【学会発表】

- 1) Yuji Katsumi, Hideyuki Hoshina, Hideaki Imai, Kohya Uematsu, Masaki Nagata, Katsumi Uoshima, Ritsuo Takagi. Bone Augmentation using cultured periosteal sheets for a patient with severe atrophic alveolar ridge due to congenital anodontia: a case report Academy of Osseointegration 132 14-16 Mar. 2019 Washington D.C., USA
- 2) K.Uematsu,H.hoshina,Y.Arai,M.nagata,Y.Katsumi,H.imai,K.Yamada,S.Ogawa,K.Uoshima A Case in Which Only Harvested Intraoral Bone was Used for the Extensive Bone Augmentation for Bilateral Maxillary Sinus by Applying Cultured Periosteal Sheets Academy of Osseointegration 170 14-16 Mar. 2019 Washington D.C., USA
- 3) H.imai,H.Hoshina,K.Uematsu,K.Yamada,S.Ogawa,Y.Katsumi,K.Uoshima,R.Takagi Functional Reconstruction Using Distraction Osteogenesis(DO) and Implant Treatment for a Bone Defect After Surgery for Mandibular Infantile Fibromatosis:A Case Report Academy of Osseointegration 86 14-16 Mar. 2019 Washington D.C., USA
- 4) 小松康高, 安田忠司, 高橋貫之, 久保田健彦, 山本敦彦, 津守紀昌, 渋谷俊昭, 梅田誠, 吉江弘正 Er: YAG レーザーによるインプラント周囲炎に対する LPS 除去, および再生外科治療の効果について. 第 61 回秋季日本歯周病学会学術大会, 132 2018 年 10